

7 / 15 (金) の行事

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配信日時 7月11日(月) 13時00分

発表項目 (行事名)	令和4年度「少年の主張」空知地区大会(ビデオ審査)について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>空知管内の各中学生代表が、社会に向けての意見や未来への希望などを約5分間にまとめ、発表を行います。</p> <p>今年度は、昨年度同様、新型コロナウイルス感染防止対策を行ったうえで、ビデオ撮影した各地区代表者の発表を審査委員が審査し、空知地区代表を決定します。</p> <p>※従前は、持ち回りで管内各市町で空知地区大会を開催し、生徒・保護者の前で発表し審査を行っていましたが、昨年度からは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ビデオ審査にて開催しています。</p> <p>1 ビデオ審査日時 令和4年7月15日(金) 13:30~16:00(予定)</p> <p>2 場 所 空知総合振興局5階会議室 (岩見沢市8条西5丁目)</p> <p>3 ビデオ発表者 空知管内中学生 12名 [参加数:管内12市町、23校 844名]</p> <p>4 大会概要 別紙「開催要領」のとおり</p> <p>5 審査委員 審査委員長(空知校長会会長)ほか3名</p> <p>6 主 催 北海道空知総合振興局</p> <p>7 結果及び表彰方法 後日、報道提供いたします。</p>		
参考	<p>「少年の主張」は、昭和54年の国際児童年を記念して始められ、今年で43回目の開催となります。(令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大のため中止)</p> <p>空知地区大会で最優秀賞に選出された発表者は、空知地区代表として全道大会(ビデオ審査)に推薦します。</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	ビデオ審査会当日は、審査委員会議を除き、取材(写真撮影等含む)は可能です。		
他のクラブとの関係	同時配信		
担当(連絡先)	空知総合振興局保健環境部環境生活課 課長 角谷 栄 政 TEL:ダイヤルイン 0126-20-0160		

令和4年度（2022年度）「少年の主張」空知地区大会

演 題 及 び 発 表 者

発表順	演 題	氏 名	学 校 名	学年
1	「Love myself」	いとう しの 伊藤 史乃	砂川市立砂川中学校	3年
2	夢の金賞をとるために	さとう りん 佐藤 稟	新十津川町立新十津川中学校	2年
3	挑戦をやり抜く責任	しもはら とうや 下原 登也	深川市立一巳中学校	3年
4	私が助産師を目指す理由	いりかわ ゆうい 入川 優	芦別市立芦別中学校	3年
5	人を傷つけない笑い	ごとう ゆうし 後藤 有志	栗山町立栗山中学校	3年
6	どちらを選ぶか	なかむら りんた 中村 倫大	由仁町立由仁中学校	3年
7	トランスジェンダーへのなくなるならない差別	みやこ ゆま 宮古 結菜	美唄市立東中学校	3年
8	子ども達の未来のために	もとやま けんせい 本山 健生	上砂川町立上砂川中学校	3年
9	命の大切さ	たちばな ことり 橋 虹音里	岩見沢市立明成中学校	3年
10	老いと孤独	こまつだ しゅう 小松田 しゅう	滝川市立明苑中学校	3年
11	いじめ	みなみ あやか 南 彩花	雨竜町立雨竜中学校	3年
12	世界へ届け 私の一步 一個性の違いを認め合おう	きし ふうか 岸 楓珂	長沼町立長沼中学校	3年

## 令和4年度「少年の主張」空知地区大会開催要領

### 1 目的

少子高齢化、国際化、情報化の急速な進展等、社会や国際的な環境が大きく変化する現代社会にあつて、次代を担う少年には、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける、健やかな成長が求められている。

そのためには、広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく理解してもらうなどを身につけることが大切であることから、少年が社会に向けての意見、未来への希望などを発表する機会を設け、少年の健全育成及び非行防止に対する道民の理解を深める契機となることを目的とする。

### 2 主催

北海道空知総合振興局

### 3 対象

北海道空知総合振興局管内の中学生及びそれに相応する学籍又は年齢にあるもの。

※国籍は問わないが、日本語で発表できること。

なお、作品は未発表、自作のものに限ります。

### 4 名称

令和4年度「少年の主張」空知地区大会

### 5 実施方法等

北海道空知総合振興局管内の中学生を対象に意見主張の場を設定する。

#### (1) 実施方法

ビデオ審査形式により実施する。

#### (2) ビデオ審査開催日時

令和4年(2022年)7月15日(金)13:30~16:00(予定)

#### (3) ビデオ審査開催場所

空知総合振興局5階会議室  
(〒068-8558 岩見沢市8条西5丁目)

#### (4) 募集

管内市町教育委員会を通じて各中学校に対し推薦依頼を行う。

#### (5) 推薦

最優秀者を令和4年度「少年の主張」全道大会に推薦する。

なお、最優秀者が全道大会に出場できない場合は、順位に基づき優秀者等から上位者1名を推薦する。

#### (6) 発表内容

(ア) 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など

(イ) 家庭、学校生活、社会(地域活動)及び身の回りや友だちとの関わりなど

(ウ) テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など

上記のような内容で、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを少年らしい自由でユニークな、飾り気のない言葉でまとめたもの。

※商業的な固有名詞の使用は極力避けることとする。

※パフォーマンスや小道具の使用を取り入れてもよい。

#### (7) 発表時間

一人5分程度(※4分30秒~5分30秒まで)とする。(400字詰原稿用紙4枚程度)

#### (8) ビデオの録画

(ア) 各学校等において、審査に使用するためのビデオを次の撮影条件等に留意して撮影・録画し、DVD-R等を利用して空知総合振興局(環境生活課)へ提出する。

##### (イ) 撮影条件

・学校の体育館や広めの教室・会議室など、熱意や迫力のある発表を行うことができ、無背景で撮影できる場所。室内で撮影し、逆光や影がないよう注意する。(地区大会を発表形式で実施する場合は、当該大会の発表画像を用いることも可能です。)

##### (ウ) 画面配置

・主張発表者が画面の中央に配置され、胸部から頭部まで主張発表者の顔や表情が鮮明に認識できる状態で映っており、正面から撮影されていること。画面比率(アスペクト比)は横長であること(16:9の比率を推奨)。

##### (エ) ファイル形式

・MP4

(オ) 留意事項

- ・主張発表者は、脱帽の上、発表すること。
- ・主張発表が開始から終了まで途切れることなく収録されていること。
- ・主張発表がはっきり聞き取れること。
- ・テロップや音声の挿入、複数動画の合成などの加工がされていないこと。
- ・雑音が極力入っていないこと。
- ・感染防止対策（距離の確保や消毒等）を行った上で撮影を行うこと。
- ・提出前に、各学校においてDVD-R等のウイルスチェックを実施すること。
- ・原則、空知総合振興局地区大会出場者のみを録画すること。
- ・原則、空知地区大会・全道大会では同じDVD-R等を用いて審査を行います。

6 審査

(1) 審査委員（予定）

- (ア) 審査委員長 空知校長会会長  
(イ) 審査委員 空知青少年育成運動推進指導員会会長  
北海道教育庁空知教育局教育支援課長  
北海道空知総合振興局保健環境部環境生活課長

(2) 主な審査基準

(ア) 論旨

- ・鋭い感性で、新鮮な主張であるか。（中学生らしさ）
- ・新しい情報や視点があるか。
- ・個人の体験にとどまらず、一般性・社会性があるか。
- ・提案や提言を実現・実践する意欲が感じられるか。
- ・論旨が一貫し、構成がしっかりしているか。

(イ) 論調

- ・主張の内容が共感と感銘を与えているか。
- ・説得力ある話し方であったか。
- ・話し振りに熱意と迫力があるか。

(3) 選考

審査により、順位付けし、最優秀者（1名）、優秀者（2名）を決定する。

(4) 表彰

入賞者（最優秀賞（1名）・優秀賞（2名））に賞状と記念品を授与し、入賞者以外の審査対象者には、奨励賞を贈呈する。

7 発表者の推薦

(1) 推薦方法

各市町教育委員会は1名を次の書類を添えて推薦する。

- ア 推薦書 1部  
イ 個人情報承諾書 1部  
ウ 発表原稿（A4版原稿用紙に縦書きした自筆原本） 1部  
エ 発表を録画したDVD-R等 1枚

(2) 推薦期日

令和4年6月27日（月曜日）

(3) 推薦先

〒068-8558 岩見沢市8条西5丁目  
北海道空知総合振興局保健環境部環境生活課  
電話（直通）：0126-20-0040

8 その他

- (1) 原稿はA4版400字詰原稿用紙縦書き、4枚程度で、コピーではなく、本人自筆の原本（障がい者の方などが提出する場合はワープロ可）とする。
- (2) 原稿用紙には、HB以上の鉛筆ではっきり濃く記入する。
- (3) 原稿の書き出しについては次のとおりとする。

- 1 行目に原稿のタイトル
- 2 行目に北海道・学校名・学年
- 3 行目に発表者の氏名
- 4 行目以降に本文

4	3	2	1
行	行	行	行
目	目	目	目
作		北	タ
文		海	イ
~		道	ト
			ル
	氏	学	
	名	校	
		学	
		年	

- (4) 応募作品は、未発表のものに限る。
- (5) 応募された作品は、原則返却しないこととし、北海道に帰属するものとする。
- (6) 各市町の地区大会の開催時期の状況により期日までに提出が困難な場合は、ご一報願います。